

11/7(火)
日

高校生との意見交換会

都城泉ヶ丘高校 定時制に うかがいました

感想

都城泉ヶ丘高校定時制の授業の一環で行っている「主権者教育」の中で、1年生から4年生までの生徒と広報聴取委員会が意見交換会を実施しました。

第1部は都城市議会の仕組みと議員の仕事内容について説明し、それぞれの自己紹介も行いました。第2部は学年毎に分かれて、ワークショップを行い、最初はおとなしかった生徒も、後半は時間が足りないくらい活発な意見が出されました。



1年生

- 議員は若者の住みやすい地域にしようとしていることを初めて知りました。
- 市議会に興味はなかったが、色々な話を聞いて少し興味をもちました。
- 主権者教育を通して政治に対して興味がわきました。選挙権を持ったら投票に行ってみたいと思いました。

2年生

- 市議会議員に直接意見が言える機会がないのでいい経験になった。
- 議員1人1人の人柄がよくわかり市民に対しての愛が伝わった。ここでしか聞けない質問が出来て良かった。
- 政治に興味を持ち、選挙に行く若者を増やすために議員1人1人が熱く魅力を語りすごいと思った。



3年生

- ワークショップでは、自己紹介で聞けなかったことを聞いたので良かった。
- 今まで触れたことのない政治のことについていろんなことを聞いた。
- 普段どんな人が市政を行っているのか知らなかったのが、主権者教育で市議会議員に会えてよかった。
- 選挙権があるので投票に行こうと思います。
- 市議会議員は怖いイメージがあったが、親しみやすく良い2時間になりました。また、こういった機会があったら楽しみたいと思った。

4年生

- 議員と聞くと若い方や女性が少ない感じで怖い印象もあったが自己紹介やワークショップで印象が変わった。
- 市民としての意見を気軽に言ってもいいのだと感じられた。
- 議員との交流で自分の考えを変えられるとてもよい時間が過ごせた。